

業務状況説明書

(令和元年10月1日から令和2年3月31日まで)

安城市下水道事業

下水道事業の実施状況（令和元年度下半期）

1 事業の概況

（１）下水道整備

衛生的な生活環境と河川等の水質保全を図るため、計画的に下水道の整備を進めました。

令和元年度実施地区…尾崎、平貴、箕輪福釜、和泉中、南明治区画及び桜井区画

【下水道の整備状況】

（令和元年度末）

供用面積	行政人口	供用区域内人口	普及率	接続人口	接続率
2,418ha	190,368人	153,649人	80.7%	140,863人	91.7%

※普及率…供用区域内人口／行政人口

接続率…接続人口／供用区域内人口

（２）耐震化

大規模地震の発生に備え、重要な幹線における管きよ及びマンホールの耐震補強工事を実施しました。

令和元年度実施地区…大山町及び安城町（マンホール耐震補強工事）

【耐震化の実施状況】

（令和元年度末）

管きよ	マンホール		
耐震補強	浮上防止	耐震補強	浮上防止＋耐震補強
延長725m	32か所	2か所	5か所

（３）下水道接続

（各年度末）

	令和元年度	平成30年度	増減	前年比
接続戸数	60,637戸	59,332戸	1,305戸	102.20%
有収水量	14,796,336m ³	14,686,147m ³	110,189m ³	100.75%

2 経理の状況

(1) 収益的收入及び支出

(令和元年度末) (千円：税込)

科目		予算額	執行額			執行率
			上半期	下半期	計	
収入	事業収益	3,181,600	1,686,234	1,450,702	3,136,936	98.60%
	営業収益	1,602,675	823,989	813,363	1,637,352	102.16%
	営業外収益	1,453,097	736,349	637,339	1,373,688	94.54%
	特別利益	125,828	125,896	0	125,896	100.05%
支出	事業費用	3,123,000	643,619	2,420,109	3,063,728	98.10%
	営業費用	2,739,436	444,436	2,240,667	2,685,103	98.02%
	営業外費用	361,788	185,985	174,191	360,176	99.55%
	特別損失	21,676	13,198	5,251	18,449	85.11%
	予備費	100	0	0	0	0.00%

(2) 資本的收入及び支出

(令和元年度末) (千円：税込)

科目		予算額	執行額			執行率
			上半期	下半期	計	
収入	資本的收入	1,727,530	483,504	1,162,807	1,646,311	95.30%
	企業債	540,900	0	511,200	511,200	94.51%
	一般会計出資金	721,462	470,000	199,462	669,462	92.79%
	工事負担金	2,152	52	1,802	1,854	86.15%
	受益者負担金	105,986	13,452	93,313	106,765	100.74%
	国県支出金	357,030	0	357,030	357,030	100.00%
支出	資本的支出	3,044,300	1,165,607	1,789,714	2,955,321	97.08%
	建設改良費	1,540,983	422,549	1,029,457	1,452,006	94.23%
	企業債償還金	1,503,317	743,058	760,257	1,503,315	100.00%

令和２年度予算の概要及び事業の経営方針

1 令和２年度予算の概要

(１) 業務の予定量

接続人口	年間総処理水量	１日平均 処理水量	主要な建設改良事業	
			管きょ整備工事費	流域下水道建設費負担金
143,000人	15,629,000m ³	42,800m ³	1,153,783千円	72,315千円

(２) 収益的収入及び支出 (各年度当初予算) (千円：税込)

科目		令和２年度	令和元年度	増減	前年比
収入	事業収益	3,183,000	3,199,000	-16,000	99.50%
	営業収益	1,667,982	1,637,775	30,207	101.84%
	営業外収益	1,470,015	1,561,222	-91,207	94.16%
	特別利益	45,003	3	45,000	1,500,100.00%
支出	事業費用	3,127,000	3,148,000	-21,000	99.33%
	営業費用	2,801,028	2,754,436	46,592	101.69%
	営業外費用	324,962	371,788	-46,826	87.41%
	特別損失	910	21,676	-20,766	4.20%
	予備費	100	100	0	100.00%

(３) 資本的収入及び支出 (各年度当初予算) (千円：税込)

科目		令和２年度	令和元年度	増減	前年比
収入	資本的収入	1,918,000	1,769,000	149,000	108.42%
	企業債	702,100	576,500	125,600	121.79%
	一般会計出資金	772,598	512,345	260,253	150.80%
	工事負担金	2,880	11,652	-8,772	24.72%
	受益者負担金	80,122	84,686	-4,564	94.61%
	国県支出金	360,300	369,500	-9,200	97.51%
	一般会計負担金	0	214,317	-214,317	0.00%
支出	資本的支出	3,236,000	3,058,000	178,000	105.82%
	建設改良費	1,769,146	1,554,683	214,463	113.79%
	企業債償還金	1,466,854	1,503,317	-36,463	97.57%

2 事業の経営方針

本市の下水道事業は、令和元年度に地方公営企業法の財務規定等を適用し、企業会計に移行したことにより、正確な費用と収益の把握をすることができるようになり、経営状況の明確化につながっています。さらに、経営状況を分析し、下水道事業の効率化及び合理化を図ることで、持続可能な下水道事業の経営を目指します。

また、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を図るため、中長期的な経営の基本計画である「経営戦略」を策定します。